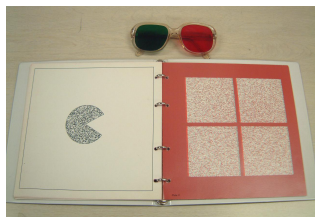


立体視の検査-TNOステレオテスト

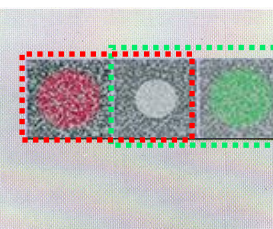
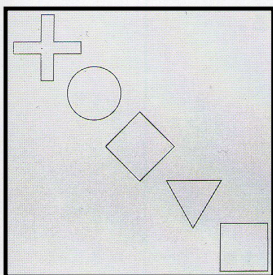
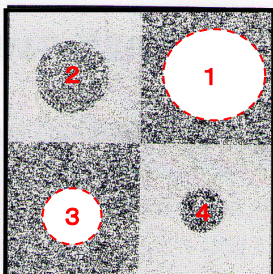
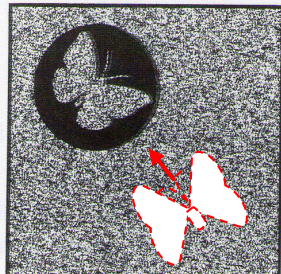
準備物 TNOステレオテスト・付属の赤緑眼鏡



目的 近見での立体視(両眼視機能)を把握する
定量検査



丸尾敏夫・久保田伸枝:
斜視弱視診療アトラス P55 一部加筆



緑眼鏡からは右側○
2つ、赤眼鏡からは左側
○2つ、両眼視していれば、計3つに見える。

必要に応じて屈折矯正をし、**付属の赤緑眼鏡**を右眼に緑色、
左眼に赤色を装用させ、**40cm**の距離にて、図を保持する

プレートは上下逆にしたり、
赤緑眼鏡を反対にすると凹凸は逆になるよ。
右眼に緑で**Plate IV**では**右側**
が見えミ、ミ、ミで覚えよう。

Plate I (スクリーニング用)



図と眼を正しい位置に置かないと単
眼でも判ることがあるので注意！

単眼でも見える左上の蝶が見えることを確認し、**蝶**がいくつ見えるかを聞き、どこにあるかと向きを指示させると正しく答えるか？視差 33' (1980 ")

NO

YES

片眼を隠すと、**蝶**が1つになるか？

YES

NO

蝶(+)

蝶(-)

Plate II (スクリーニング用)



見え方など気づきのコメントがあれば
カルテに記入する。

右上と左下には何が見えるかを聞き、4つが見えたら、大きい**円**
から順に聞くと正しく答えるか？高さは同じ 視差 33' (1980 ")

NO

YES

円(+)

円(-)

Plate III (スクリーニング用)



判りやすい図形から順に
尋ねる。

左ページの**十字**が右ページのどこにあるかを答
えさせ、同様に**4つの形**がどこにあるかを聞くと
正しく答えるか？(高さは同じ 視差 33'、1980 ")

NO

YES

図形(+)

図形(-)

Plate IV (抑制検査)

円がいくつ見えるかを聞き、**大円**がどこにいくつ見え、**小円**がどこにいくつ見える
かを聞き、2つしか見えない場合、**大円**が左右どちらにあるか聞くか、指示させる

縦に回転させ
て行うと縦方
向の抑制が
判るよ！

両端に**大円**、中央に**小円**が見える

右端の**大円**が見えない

左端の**大円**が見えない

抑制(-)

右眼抑制

左眼抑制

Plate V VI VII (立体視の定量)

それぞれの口の開いている**方向**を可能な秒
数まで答えさせる(上下の数字は立体視差度)



同形の模型を作成し開いている方向に
合致させても良い。

例)

60 " まで判った！

結果・記載例)

TNO (SC)
Plate I (+) 1980"
Plate II (+) 1980"
Plate III (+) 1980"
Plate IV (+) Supp(-)
Plate V VI VII 60"

記載方法は色々だが、
立体視度差で示すこと
が多い。

